



上高地ブルーベリー園のご紹介

◇上高地ブルーベリー園

上高地ブルーベリー園は、国立公園上高地のふもと、上高地から流れ出る梓川の河岸段丘に位置しています。東には、国定公園の美ヶ原を望む美しい眺望を楽しむことができます。真夏でも、木陰に入るとひんやりし、さわやかな風が吹き抜けます。1.2haの園内で、約1,700本のブルーベリーを栽培しています。15年間生育期農薬不使用（ブルーベリーの春の芽吹きから落葉までの栽培期間に農薬不使用）の方針で、障がい者施設の皆さんとともに安心安全なブルーベリーを自然と調和しながら、栽培をしています。ジャムの販売額の2割は、障がい者の皆さんの働くを支援するために、作業の委託料に充てています。

国立公園上高地



◇上高地ブルーベリー園の経営理念 『ブルーベリーハート』



しあわせを運ぶ『ブルーベリーハート』

私たちは、安心安全なブルーベリーの栽培を通して、農業と福祉の連携を行い、お客様やブルーベリー園で働いていただく皆さんのしあわせを創っていきたくと願っています。

◇涼しい風が通るウッドデッキでいやしの時間をお過ごしください！





障がい者アートとブルーベリージャムのコラボレーション

働く障がい者の育てたブルーベリーとアート作品がコラボしてジャムになりました！

上高地ブルーベリー園では、現在、松本市内の3つの障がい者作業所と連携して、ジャムの売り上げの2割を活用して、障がい者の皆さんの働くを支援しています。

今年度新たな挑戦として、ブルーベリー園で働いてもらっている障がい者の皆さんが育てたブルーベリーのジャムと障がい者の皆さんのアート作品でブルーベリージャムを製造します。企業に勤務する女性のデザイナーさんがボランティアで、アート作品をSNS映えする素敵なラベルにしてくれました。近く発売予定です。下記は、ラベルにしたアート作品のポストカードとジャムのラベルデザインの一部です。ラベル貼りの仕事も障がい者の作業所へ発注しますので、仕事の創造につながります。





障がい者の働く環境の整備

気温 35 度を超える猛暑日が続く中、障がい者の皆さんが安心して、水分補給をし、働くことができるよう働く環境整備を進めています。令和 5 年度は、休憩施設としてウッドデッキ、洋式水洗トイレを大勢の皆さんのご支援をいただきながら整備をしました。ご支援に感謝申し上げます。

休憩施設



洋式水洗トイレ



新鮮、大粒な生ブルーベリー





大粒冷凍ブルーベリー（300g パック、500g パック）

旬の時期に収穫した大粒な完熟ブルーベリーです



上高地ブルーベリージャム



150g

- ・ 2021年、2023年と2回申請し、2回ともモンドセレクション金賞受賞
- ・ 自家栽培ブルーベリーと北海道産てんさい糖のみのナチュラルなジャム
- ・ 果実ごろごろ、低糖度（約40度）のちょっと贅沢なブルーベリージャム
- ・ 添加物、保存料は一切不使用、自家栽培ブルーベリーは生育期農薬不使用
- ・ 真空調理法により果物の新鮮さ、色、風味をそのままジャムに



上高地夏秋いちごジャム



150g



- ・さわやかな酸味と甘みのベストマッチの大人のストロベリージャム
- ・安曇野産夏秋いちごと北海道産てんさい糖のみからできたジャム
- ・低糖度（約45度）、添加物、保存料不使用
- ・真空調理法によるジャム製造により、きれいなピンク色で果実がそのまま残り、果実を噛むとじゅわっとさわやかな酸味と甘みが口の中に広がります。



お問い合わせ先

上高地ブルーベリー園

大月：090-1703-6623

宮崎：080-4156-3689

おいでの際は、Google Mapで上高地ブルーベリー園で検索

kamikouchi@matsumoto-city.com

<https://kamikouchi.matsumoto-city.com/wp/>